

小倉 擬百人一首

持統天皇

春をどく

夏をこふ

白妙の

衣初を

阿の

かみ

最明寺諸國を巡る折々佐野の浪心小宿る小倉應へき手かたももるゆゑ鉢木を切て小焚き赤心をあつた依り後小鎌倉小召呼ぶまゝ三ヶ庄を賜ひける

最明寺時頼

一勇齋 國方



白妙

彫工房次郎





Xrite ColorChecker® Color Rendition Chart